



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月9日

上場会社名 木村工機株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6231 URL <https://www.kimukoh.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 木村 晃  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 西島 務 TEL 050 (3733) 9400  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日—  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,809	36.6	2,191	191.9	2,193	194.1	1,546	214.4
2023年3月期第3四半期	7,915	13.3	750	26.1	745	△10.9	491	△13.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	431.80	—
2023年3月期第3四半期	134.90	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	20,127	9,124	45.3
2023年3月期	17,670	7,754	43.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,124百万円 2023年3月期 7,754百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	11.1	2,430	54.5	2,410	53.7	1,690	62.9	472.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	3,849,000株	2023年3月期	3,849,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	272,125株	2023年3月期	261,625株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	3,580,803株	2023年3月期3Q	3,645,196株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの経済活動の正常化が進み、設備投資や個人消費の持ち直しが見られるなど景気は緩やかな回復基調にありました。

一方で、資源・エネルギー価格の高騰、世界的な金融引き締めによる影響と円安の進行、地政学リスクの高まりなど、企業の経営環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当第3四半期累計期間の売上高については、コロナ禍で先送りされた設備投資の再開、生産体制の国内回帰に伴う国内設備投資需要を取り込めたことにより堅調に推移しました。産業分野においては、暑熱対策および空気質改善気運の高まりにより、工場用ゾーン空調機およびルーフトップ外調機を中心に導入が増加しました。商業分野においては、「換気」「省エネ」対策のため、オフィスビルおよび店舗を中心に熱回収外調機の導入が増加しました。

利益面については、当社独自製品の売上が大幅増加したことに加え、生産工程の見直しや部品調達の多様化によるコスト低減などにより営業利益率が順調に改善し、対前年において増加となりました。

製造部門においては、生産力増強のための八尾製作所内の建て替えが進捗しており、さらに、試験研究棟の建設を決議しました。

また、全製作所においてCO2フリー電力の導入を達成しました。カーボンニュートラルに寄与する製品開発とともに製造過程に発生するCO2排出削減にも積極的に取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高10,809,492千円（前年同期比36.6%増加）、営業利益2,191,022千円（同191.9%増加）、経常利益2,193,648千円（同194.1%増加）、四半期純利益1,546,201千円（同214.4%増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は20,127,460千円となり、前事業年度末に比べ2,457,428千円増加いたしました。これは主に、売上債権の増加1,098,046千円、現金及び預金の増加493,853千円、建物の増加349,619千円、棚卸資産の増加314,502千円等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は11,003,359千円となり、前事業年度末に比べ1,087,915千円増加いたしました。これは主に、借入金の増加628,981千円、未払消費税等の増加278,069千円、未払費用の増加225,767千円等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は9,124,100千円となり、前事業年度末に比べ1,369,512千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上による増加1,546,201千円、剰余金の配当による減少143,495千円等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年11月10日の「通期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,338,085	1,831,939
受取手形	435,453	903,734
電子記録債権	2,241,875	2,581,436
売掛金	2,605,611	2,895,816
製品	607,489	1,191,672
仕掛品	670,776	260,039
原材料及び貯蔵品	764,510	905,566
前渡金	7,876	—
前払費用	78,701	124,011
その他	1,202	7,683
貸倒引当金	△20,114	△24,263
流動資産合計	8,731,468	10,677,636
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,132,290	2,481,909
構築物（純額）	100,656	131,268
機械及び装置（純額）	759,306	670,719
車両運搬具（純額）	6,052	9,778
工具、器具及び備品（純額）	215,999	210,835
土地	3,168,801	3,168,801
リース資産（純額）	153	—
建設仮勘定	1,288,315	1,483,662
有形固定資産合計	7,671,575	8,156,976
無形固定資産		
ソフトウェア	109,366	91,743
リース資産	282	—
ソフトウェア仮勘定	25,665	55,915
その他	848	816
無形固定資産合計	136,161	148,474
投資その他の資産		
投資有価証券	38,306	46,475
長期前払費用	10,356	7,553
繰延税金資産	825,868	823,797
その他	282,835	293,086
貸倒引当金	△26,539	△26,539
投資その他の資産合計	1,130,827	1,144,373
固定資産合計	8,938,564	9,449,823
資産合計	17,670,032	20,127,460

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	1,404,242	1,187,653
買掛金	584,404	551,822
短期借入金	1,805,000	2,065,000
1年内返済予定の長期借入金	148,066	170,572
リース債務	480	—
未払金	246,594	316,591
未払費用	50,867	276,635
未払法人税等	259,234	453,231
未払消費税等	20,452	298,522
契約負債	15,806	10,861
預り金	39,452	138,048
賞与引当金	228,773	83,739
役員賞与引当金	23,309	29,978
製品保証引当金	8,192	10,221
流動負債合計	4,834,875	5,592,876
固定負債		
長期借入金	2,448,350	2,794,825
資産除去債務	103,161	103,161
退職給付引当金	2,223,945	2,207,271
役員退職慰労引当金	305,112	305,226
固定負債合計	5,080,568	5,410,483
負債合計	9,915,444	11,003,359
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	744,896	744,896
資本剰余金		
資本準備金	637,896	637,896
その他資本剰余金	59,754	71,526
資本剰余金合計	697,650	709,422
利益剰余金		
利益準備金	117,500	117,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,650,000	2,650,000
繰越利益剰余金	3,991,328	5,394,034
利益剰余金合計	6,758,828	8,161,534
自己株式	△458,297	△509,360
株主資本合計	7,743,078	9,106,493
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,510	17,607
評価・換算差額等合計	11,510	17,607
純資産合計	7,754,588	9,124,100
負債純資産合計	17,670,032	20,127,460

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	7,915,154	10,809,492
売上原価	4,865,529	5,957,565
売上総利益	3,049,625	4,851,927
販売費及び一般管理費	2,299,010	2,660,905
営業利益	750,615	2,191,022
営業外収益		
作業くず売却益	21,382	19,796
租税公課還付金	—	3,758
その他	3,653	12,966
営業外収益合計	25,035	36,521
営業外費用		
支払利息	23,078	30,206
債権売却損	6,285	3,371
その他	498	317
営業外費用合計	29,862	33,895
経常利益	745,788	2,193,648
特別損失		
固定資産除却損	14,216	636
特別損失合計	14,216	636
税引前四半期純利益	731,572	2,193,011
法人税、住民税及び事業税	239,852	646,810
法人税等合計	239,852	646,810
四半期純利益	491,719	1,546,201

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。